

筑波山ルネッサンスシンポジウムについて

筑波大学人文社会科学研究科

1 趣旨

誕生から20年周年を迎えたつくば市は、先端的な「科学都市」として発展してきたが、筑波山とその周辺地域の万葉の時代に遡る歴史的、文化的な遺産や伝統的な芸術も内外に誇りうるものであり、日光や鎌倉に匹敵するような集客力を秘めている。人文社会科学研究科では、市の理解と協力を得て、これらの歴史的、文化的資源を改めて発掘・調査し、新しい光を当て、文化の面でも魅力ある街づくり——「文化都市」の形成に寄与するためのプロジェクトを計画しており、その第一歩としてシンポジウムを実施する。

2 日程等

(1) 日 程：平成18年2月18日(土)

(2) 場 所：つくばカピオホール(つくば市竹園1-10-1)

(3) テーマ：筑波山ルネッサンス～つくば市民の文化的アイデンティティを求めて～

(4) 発表者とパネリスト：

10:15～講演「筑波山の信仰と文化」本学 人文社会科学研究科 教授 今井雅晴

11:05～講演「万葉集と筑波山」 本学 人文社会科学研究科 教授 芳賀紀雄

13:30～シンポジウム「つくば市民の文化的アイデンティティを求めて」

本学 人文社会科学研究科 教授 出口正義

本学 芸術学系 教授 安藤邦廣

常磐大学 常任理事・人間科学部 教授 糸賀茂男

(財)日本地図センター 専務理事 星埜由尚

本学 人文社会科学研究科 教授 前川啓治

15:30 終了予定

3 その他

・入場無料

・問い合わせ先 筑波大学人文社会科学等支援室総務係 029-853-4019

シンポジウム

筑波山

ルネッサンス

つくば市民の文化的アイデンティティを求めて



- 講演 -

「筑波山の信仰と文化」

今井 雅晴 (筑波大学人文社会科学研究科 教授)

「万葉集と筑波山」

芳賀 紀雄 (筑波大学人文社会科学研究科 教授)

- シンポジウム -

「つくば市民の文化的アイデンティティを求めて」

出口 正義 (筑波大学人文社会科学研究科 教授)

安藤 邦廣 (筑波大学芸術学系 教授)

糸賀 茂男 (常磐大学 常任理事・人間科学部 教授)

星埜 由尚 ((財)日本地図センター 専務理事)

前川 啓治 (筑波大学人文社会科学研究科 教授)



平成18年2月18日[土]

9:20(開場) ~ 15:30

入場 / 無料

場所 / つくばカピオホール

茨城県つくば市竹園1-10-1

主催 /  筑波大学

共催 /  つくば市

問い合わせ先 筑波大学人文社会科学等支援室 総務係 (029-853-4019)

都合により一部変更となる場合があります